部分放電試験用交流電源

DAC-WT-25/50T



DAC-WT-25 及び WT-50T は部分放電試験に使用する事が可能なノーコロナ交流電源です。
部分放電試験で非常に小さな電荷量を測定する為には、ノイズ対策はもちろんの事、意図しない箇所での部分放電の発生を避ける必要があります。その為、試験用電源自身で部分放電が発生してしまうと、供試品の部分放電のみを測定する事が困難になります。
本装置は、装置本体の部分放電を最大出力電圧で 10pC 以下に抑えた“ノーコロナ”仕様であり、コンパクトな筐体で最大 5kV まで印加可能です。電動モビリティに使用されるモータやインバータなど、電荷量をシビアに測定する部品・材料の PDIV・PDEV 試験にも最適です。
さらに、試験周波数も 46Hz から 1kHz まで変更する事が可能で、多種多様な部分放電試験及び他電気試験にも対応します。

■主な測定対象
- 電動モビリティ用（BEV・HEV・航空など）部品
- 電動モビリティ用モータ・インバータ
- 樹脂・セラミックなどの絶縁材料



■特徴
- 部分放電試験用電源
- ノーコロナ仕様
- 5kV まで対応
- 試験周波数最大 1kHz
- 100V 電源の影響なく正弦波を出力可能

SOKEN ELECTRIC CO., LTD

■仕様

	DAC-WT-25	DAC-WT-50T
入力電圧	AC100V 50/60Hz	
出力電圧	最大 AC2500Vrms	最大 AC5000Vrms
部分放電	最大出力電圧にて 10pC 以下	
出力周波数	50Hz～1kHz	
出力電圧波形	正弦波(入力電源の波形に制限されません)	
波形歪み	3%以下	
電圧変動率	1%以下	
最大電流	100mA	70mA
時間定格	30min on/30min off	
最大容量負荷	10000pF/50Hz 3500pF/1kHz ※最大電流を超えない範囲まで	
電圧計確度	±1%rdg+10digits	
電流計確度	±5%rdg+1digits	
電圧設定範囲	0～2.5kV 2.5V ステップ	0～5kV 5V ステップ
インターフェース	GP-IB	
外形寸法	W430×H200×D380mm(突起部を除く)	
質量	約 24kg	約 26kg

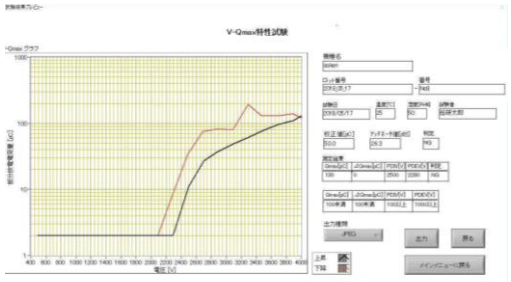
■部分放電試験用の電源として



ディジタル部分放電アナライザー
DAC-PD-9A



部分放電測定器 DAC-PD-3



部分放電試験システムソフトウェア(オプション)

本装置は、装置本体で発生する部分放電を 10pC 以下に抑えている“ノーコロナ”仕様である為、当社製品の**部分放電測定器 DAC-PD-3** や**ディジタル部分放電アナライザーDAC-PD-9A** と組み合わせて、小さな電荷量を部分放電試験で確認する事が可能です。
また、部分放電測定器と組み合わせて本製品を使用する場合、**専用 PC ソフトウェア(オプション)を使用して、電圧の制御・測定データ収集をする事が可能です。**
詳しくは、当社ホームページよりお問い合わせください。

2026-11-24 **無断転載禁止**

ISO 9001:2015 認証取得
本社・工場

SOKEN 総研電気株式会社
www.soken-jp.com
〒182-0036 東京都調布市飛田給 1-34-22
TEL 042-490-6926 FAX 042-490-6806
■西日本営業部:〒570-0093 大阪府守口市浜町 1-1-8 TEL 06-6991-9388 FAX 06-6991-9389